動物科学部通信

Vol.41

令和5年
3月

田原市教育委員会表彰式に参加

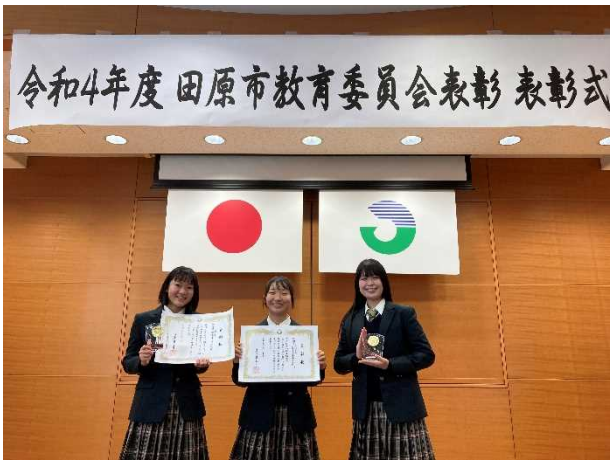
3月27日、田原市役所で行われた、令和４年度田原市教育委員会表彰　表彰式に動物科学部が参加しました。和牛甲子園の取組とその成果が殊勲賞、規格外トマトの活用に関する研究が功労賞として表彰されました。

始めて参加したこの表彰式では、幅広い年代、そして、様々な分野で成果を残された方々が表彰を受けており、参加することで刺激を受け、今後の励みになりました。

これからも牛、豚それぞれの取組に磨きをかけ、また次年度もこの表彰式に参加できるように頑張ります。

年度末に差し掛かり、それぞれのチームが次年度の取組に向けて動き出しています。規格外トマト給与による肉質調査も、給与試験を終え、精肉を分析に出しています。この結果次第で、令和５年度の実験計画を立てて進めていきます。また、和牛甲子園に向けた取組では、これまでとはまた違う取組内容を考え、進め始めたところです。新しい部員も加わり、さらに来月には新１年生の部員も加わることで、再始動していきます。

令和５年度は今年度と同様、プロジェクト発表会に動物科学部から２つのチームが参加します。どちらのチームでも、より良い成果を残すことを目標に、頑張っていきます。



初めての渥農産豚肉試食会を開催！

3月28日、セントファーレ１階のセンターコートにて、動物科学部による試食会を開催しました。

今回は２つの試食によるアンケート調査を実施し、１つはカレーの試食による知名度調査、もう１つは豚肉の試食調査を行いました。今回食べていただいた豚肉は、ＡとＢの２つを用意し、食べ比べをしていただきました。どちらか一方は規格外トマトを給与した豚肉、もう一方は通常飼料のみを給与した豚肉で、「どのような味の違いがあるか」を調査していただきました。ご協力いただいた方に話を聞くと、実際に味の違いはあったようで、「どちらが好きか」と聞くと好みによって意見が分かれましたが、今後の調査にも期待が持てる結果となりました。カレーの試食も大好評で、私たちのカレーの認知度も上がっていっていることを実感できる結果となりました。

ＳＤＧｓＱｕｅｓｔみらい甲子園へ2度目の挑戦

3月29日、みらい甲子園の東海エリア大会、ファイナル大会がオンラインで開催されました。昨年度、規格外トマトの活用について発表し、今年度も引き続き、昨年度以降の取組について発表しました。入賞することはできませんでしたが、ファイナリストの各校のプランを聞いたり、意見交換を行ったりすることで、普段関わることのない農業高校以外の生徒と交流を深めるだけでなく、ＳＤＧｓについてより考え、理解を深めることができました。

他のファイナリストの発表の中では、地域だけでなく、日本国内や海外にまで目を向けた発表も多く、取組の幅について考え直す良い機会となりました。オンラインでの開催にはなりましたが、実りの多い時間を過ごすことができました。